

家畜市場 価格の推移 (10月)

▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立頭数	取引率	最高価格	最低価格	平均価格	体重
スモール	雌	9	9	100.0%	247,320	23,760	95,760
	雄	169	168	99.4%	164,160	5,400	120,046
計	178	177	99.4%	247,320	5,400	118,818	63
F1	雌	190	180	94.7%	291,600	37,800	240,601
	雄	180	172	95.6%	363,960	130,680	297,324
計	370	352	95.1%	363,960	37,800	268,196	66
ホルス(5才) 雌	42	41	97.6%	379,080	61,560	239,554	737

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	6日	117	112	95.7%	1,199,880	475,200	883,382
十勝	10日	483	336	69.6%	1,393,200	444,960	894,995
釧路	17日	296	236	79.7%	1,217,160	650,160	921,235
根室	18日	494	409	82.8%	1,366,200	546,480	908,042
豊富	19日	352	242	68.8%	1,044,360	477,360	848,260
北見	22日	361	265	73.4%	1,364,040	552,960	877,066
十勝	23日	543	439	80.8%	1,495,800	434,160	940,117
合計		2,646	2,039	77.1%	1,495,800	434,160	896,156

業務報告 (10月分)

- 1日 辞令交付式
平口洋激励会
- 2日 広大セミナー(二日迄)
- 3日 広島県大会議案審議委員会
- 4日 北広島町畜産部会
- 5日 牛乳普及協会運営委員会
- 6日 JA自己改革担当常勤役員会議
- 7日 JA自己改革担当常勤役員会議
- 8日 JA自己改革担当常勤役員会議
- 9日 JA自己改革担当常勤役員会議
- 10日 乳代精算システムあり方検討会
- 11日 牛乳料理コンクール広島県大会
- 12日 酪農乳業定例会議
- 13日 酪農乳業定例会議
- 14日 酪農乳業定例会議
- 15日 酪農乳業定例会議
- 16日 酪農乳業定例会議
- 17日 酪農乳業定例会議
- 18日 酪農乳業定例会議
- 19日 酪農乳業定例会議
- 20日 酪農乳業定例会議
- 21日 酪農乳業定例会議
- 22日 HJC幹事会
- 23日 担い手・営農担当部長会議
- 24日 第九十四回広島県畜産共進会
- 25日 集乳担当者乗務員研修
- 26日 死亡牛緊急助成会議
- 27日 東部管内女性部日帰り旅行
- 28日 第六回理事会
- 29日 フードフェスティバル二〇一八(二十八日迄)
- 30日 中国生乳販連会員実務責任者会議
- 31日 乳代精算システムあり方検討会
- 集乳担当者乗務員研修

編集後記

▼後数日でも今年も十二月を迎えます。

▼十二月四日からは西日本豪雨で大きな影響を被った関連会社の山陽乳業(株)では、リッター牛乳ライン等での牛乳製造が再開されます。

▼「げんき牛乳」、「酪農牛乳」、「山陽牛乳」や「長時間発酵ヨーグルト」の愛飲家にとっては、とても待ち遠しいのではないのでしょうか？

▼小生もその一人ですが、まず同社には、新たな復旧・復興計画、復興資金の調達と運用など、復興ビジョンからなる真の復興実現のための設計が早期に策定され取締役会で十分な審議検討を経て、臨時株主総会で必要な判断と決議をもって、農協プラント・株式会社としての使命が果たされることを願うばかりです。

▼このことに関連しては、先に発刊した本誌「らくのうだより八月号(No.二九三)」の編集後記に触れておりますので、関心のある方は、再度このコメントに触れてみて戴きたいものです。

市町別生乳受託量の進捗状況(10月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	30年度累計	前年比(累計)
庄原市	851.1	24.0%	98.1%	5,942.8	95.4%
世羅町	607.0	17.1%	94.9%	4,260.8	100.1%
三次市	489.3	13.8%	71.9%	4,177.3	87.7%
北広島町	447.7	12.6%	106.2%	3,290.9	101.6%
安芸高田市	327.6	9.2%	88.5%	2,287.2	85.4%
東広島市	316.6	8.9%	98.4%	2,284.7	101.5%
府中市	182.9	5.2%	88.5%	1,439.1	96.8%
福山市	114.4	3.2%	90.9%	844.4	92.1%
三原市	79.0	2.2%	100.9%	558.6	99.2%
広島市	66.1	1.9%	80.4%	531.3	93.3%
呉市	47.0	1.3%	89.9%	353.2	95.2%
神石高原町	18.9	0.5%	87.7%	147.7	85.1%
合計	3,547.6	100.0%	91.7%	26,117.9	95.0%

※公共機関からの生乳受託数量は除く。

プール乳価(10月分)

プール乳価	112.0843 円
前月分プール乳価	111.7598 円
前月対比	100.29%

生乳生産量など前年同期比較(10月分)

前年対比区分	戸数	構成比	増産乳量(kg)
生乳生産量が100%以上に達した組合員戸数	49戸	39.8%	223,196.9
生乳生産量が100%未満となった組合員戸数	74戸	60.2%	-308,098.5
合計	123戸	100.0%	-84,901.6

注)この比較は、平成30年10月の生乳出荷のあった組合員を基準に示しています。(廃業組合員は含まない)

生乳受託実績(10月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	38	11	37	37	123
生乳出荷量(トン)	1,171.5	363.6	841.4	1,171.0	3,547.6
前年同月対比(%)	84.1%	97.2%	96.3%	95.4%	91.7%
前月対比(%)	103.3%	101.8%	102.7%	102.0%	102.6%
生乳出荷累計(トン)	8,954.5	2,637.8	6,109.4	8,416.2	26,117.9
広酪構成比(%)	34.3%	10.1%	23.4%	32.2%	100.0%

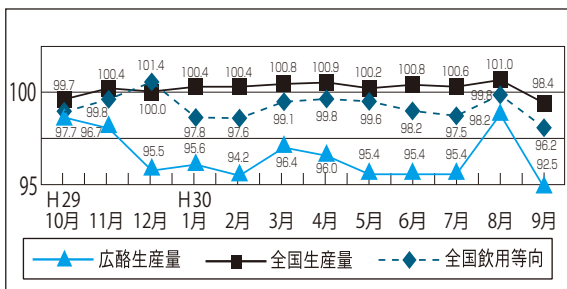
※公共機関からの生乳受託数量は除く。

市町別の生乳出荷組合員

による購買品利用高の状況(10月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	44,849	489	30.8%	55.37円
2	三次市	32,382	313	22.2%	66.22円
3	安芸高田市	18,296	175	12.6%	58.45円
4	府中市	12,475	439	8.6%	71.29円
5	北広島町	10,388	112	7.1%	23.66円
6	福山市	7,607	602	5.2%	67.92円
7	世羅町	7,031	308	4.8%	11.68円
8	東広島市	5,540	74	3.8%	17.99円
9	三原市	4,916	19	3.4%	66.43円
10	神石高原町	1,381	67	0.9%	72.68円
11	広島市	550	49	0.4%	8.21円
12	呉市	216	3,458	0.1%	4.41円
	合計	145,632	3,754	100.0%	42.11円

生乳需給の前年比推移(9月) (単位:%)



- ▼十二月を前に、指定団体が求める平成三十一年度要求乳価に対する動きが気になります。
- ▼中国生乳販連は、飲用乳価では生乳1kg当たり七・五円以上の値上げを要求しておりますが、十一月九日現在では、これに対する反応は無いようです。
- ▼十一月七日、業界誌でM乳業の〇常務は、三十一年度乳価は据え置きながら良いとするコメントで引き上げに難色と報じました。
- ▼十一月十四日に、日本酪農政治連盟は全国酪農民総決起大会を開催し、要求乳価の引上実現に向けて側面的な支援を行う宣言もありました。
- ▼このもとで、本誌を発売する十一月二十五日には、「来年度乳価七・五円以上の値上げ」とする朗報が聞こえてくることを期待します。
- ▼このもとで、家族型酪農経営、大型酪農経営が共に存続し、生乳生産基盤が回復することを願っています。

(A・N)